

岡山で 学会開幕 カウンセリング実践報告



環太平洋大で始
まった日本カウ
ンセリング学会
の大会

の日程で、教
育や医療現場
での実践例な
どを報告し、
意見交換す
る。

全国の研究
者や学会認定
のカウンセラ
ーら約500
人が参加。初
日は川崎医科
大精神科学教

日本カウンセリング学会
の第48回大会が29日、岡山
市東区瀬戸町観音寺の環太
平洋大で始まった。2日間
して特別講演した。

青木氏は、コミュニケー
ションが苦手なために学校
や職場で孤立しているとい
った相談事例を紹介。カウ
ンセラーとしての対応のポ
イントとして、「互いに誤
解がない形で言葉のキャッ
チボールを積み重ね、発達
障害者が人とのつながりを
築く力を養えるよう支援す
るべき」と話した。

同学会は毎年大会を開い
ており、岡山では初めて。
30日は、シドニー五輪女子
マラソン7位で環太平洋大
特任准教授を務める山口衛
里さんが「競技者のやる気
の喚起」をテーマに講演す
るほか、いじめや自殺に関
するシンポジウムもある。

(長田憲司)